

川辺のまちづくり(飛鳥川周辺)

多神社との連携イベント - 灯の路と大とんど - を開催しました！！

平成24年1月8日(日)、飛鳥川を軸とした川辺のまちづくりの検討にあたり、田原本町多地区を代表する歴史的な資源であり、古事記の編纂者として知られる太安万侶にゆかりのある**多神社**との連携イベントを開催しました。

地元の方が作った竹灯籠を灯の路に並べたり、大とんど作りにも一緒に取り組む等、イベント開催に向けて地元と連携することができました。

イベントの多宮司の講演会には**約80名**の方に参加いただき、また、灯籠作りや宝探しゲームなど子ども達も楽しめるイベントも実施しました。夕方5時から、約500個の灯籠でできた「**灯の路**」と、今年から始まった地域の行事「**大とんど**」の光の饗宴が行われ、地域内外から総勢**約500人**が集まりました。

飛鳥川や多神社など、地域の豊かな歴史・地域の魅力に触れるいい機会になりました。今回のイベントを通じて、今後も地域のコミュニティ再生へつながっていけばと思います。

河川課 河川計画係

■ 多神社宮司さんによる講演会 「多神社の歴史と飛鳥川」



田原本町長 挨拶

多神社の宮司さんに多神社の歴史と飛鳥川について、講演をしていただきました。部屋が溢れるほどの参加者で大盛況でした。



まちあるきの様子(小杜神社)

■ 灯籠作り

思い思いの絵や言葉を書いて自分だけの灯籠をつくります。



灯籠50個ができあがりました！

■ “灯の路”と“大とんど”の光の饗宴



自分たちで作った灯笼に点火！



田んぼのあぜ道に並ぶ竹灯笼



神社の境内の中にも大小の灯笼が並びました。



飛鳥川と多神社をむすぶ路も、灯でともされて幻想的です。



多地区の地域行事「大とんど」
10mの高さまで燃え上がりました。



主催：飛鳥川川辺のまちづくり懇談会

奈良県、田原本町、田原本町観光協会、地元自治会（新木・矢部・多・宮森・笠縫・秦楽寺）

共催：多神社、安萬侶会